

滋賀県いきつけの釣具屋を目指して

草津の頑張る企業 Vol24

Lureshop riprap

草津市下物町 74-6
TEL : 077-568-3737
URL : <https://riprap-bites.com/>

今回紹介する「Lureshop riprap」さんは、草津市下物町に店舗を構えるルアーフィッシング専門店です。釣具の小売のほか、竿やリールのメンテナンス、バス釣りや海釣りのガイドを営んでいます。

riprapの最大の強みは、店長の岩寄さんが長年掛けて培った、釣具の修理・改造の技術力。お客様の要望に高いレベルで応えることで信頼を築き、年間1,000件を超える数のリールや竿の修理・改造をこなします。またその技術力を活かし、2017年にriprapオリジナルロッド(釣竿)の立ち上げに着手し、岩寄さんが選び抜いたこだわりのブランクス(竿の部分)やグリップなどのパーツで組み上げた、琵琶湖専用ロッド「WEED MASTER」の販売を開始し、好評を博しています。



-WEED MASTER-

補助金を活用した販路開拓の取り組み

オリジナルロッドをどう宣伝していくか考えていた岩寄さんは、事業計画に基づく販路開拓に取り組む事業者に対し補助金が支給される「小規模事業者持続化補助金」の存在に気付きました。そこで、WEB広告やパンフレット作成などの広報計画を盛り込んだ事業計画策定に当所職員と一緒に取り組み、見事採択されました。

また更に2019年には、オリジナルのルアーやロッドパーツ作成による販路開拓を計画し、小規模事業者持続化補助金を再度申請したところ、2度目の採択を受けました。

岩寄さんからは、「小規模事業者にとって販路開拓にかかる費用は負担が大きいものです。50万円



の補助金が出ることで積極的に取り組むことができました」とのお声をいただきました。

滋賀県いきつけの釣具店を目指して

ブログ、ツイッター、インスタグラムなど、ネットを活用した情報発信を活発に行っている岩寄さんが、特に力を入れて取り組むのがYouTube動画による広報です。「釣ってこ！」というチャンネルを立ち上げ、実際に釣りをしている様子や、ロッド・リールの修理、新商品紹介など、釣りに関する動画をアップしています。また、人気YouTuberとのコラボ企画では、オリジナルロッドをYouTuberを使ってもらう沖縄マグロ釣りを敢行。再生数は100万回を超え、動画の視聴者が直接来店するなど成果につながりました。岩寄さんは、「地道に動画配信を続けることが、知名度と売上の向上につながるはず」とYouTubeの可能性に期待を寄せています。



-釣ってこ！【リップラップ】ch-

更に昨年11月には湖南四市の商工会議所・商工会主催の「まちゼミ」に出店し、釣り竿製作体験教室を開きました。「実際に参加者が来てくれたことに加え、まちゼミのチラシを見た同業者や近所の方から“まちゼミ出てるやん、頑張ってるな！”という声をたくさん貰いました。新聞折込の効果は根強いものがありますね」との出店後の感想を語る岩寄さん。

「滋賀県いきつけの釣具店」を目指し、多様なメディアを活用した販路拡大に取り組んでおられます！